

平成30年度議会による行政評価 施策評価の予算措置等の状況

資料1-2

- 市総合評価 A: 計画以上に進捗しており、このまま継続して施策を推進する。
 市総合評価 B: ほぼ計画通り進捗しており、継続して施策を推進する。
 市総合評価 C: 目標をやや下回る要因の分析と施策の見直しを要する。
 市総合評価 D: 目標を大きく下回る要因の分析と施策の見直しを要する。

< 施策評価 >

(千円)

施策評価名	担当課	施策内容	市 評価	議会 評価	議会評価総括コメント	実施状況コメント	H31年度 当初予算額	H30年度 当初予算額	増減額 (H31-H30)	備 考 (H29年度 決算額)
魅力づくり	まちの活性化課	・近隣自治体と連携し、広域的な観光PRを図り、南泉州地域への誘客に努める。 ・パンフレットやインターネット、SNS等を通じて、観光情報を市内外に向けてリアルタイムに発信し、魅力づくりを推進する。 ・観光情報発信及びアンテナショップとしての拠点である各まち処でのおもてなしに努める。 ・地域通貨システム(さのぼ)の運用による地域経済活性化に努める。 (現況と課題) ・関空対岸の自治体(岸和田市以南の5市3町)等で構成される「華やいで大阪・南泉州観光キャンペーン推進協議会」で広域的に観光のPR等を行うことで、当圏域への集客が期待されている。 ・インターネット、広報誌、さらには主要観光施設との情報のネットワークを通じて、リアルタイムに市内外へ情報を提供し、集客の向上につなげている。 ・観光情報センターやまち処を活用し、主要観光施設との情報ネットワークを構築するとともに	C	拡充	1. 観光情報センターや観光交流プラザ各まち処の更なる充実を強化することにより、インバウンド客が安心・安全な観光を楽しめるように取り組むこと。 2. 上記実現をめざし、SNS等ソフト媒体を活かした情報発信の充実を図ること。 3. 地域通貨システム(さのぼ等)の取扱い店舗の増加を促し、更なる普及を図ること。 4. インバウンド客向けの周遊ルートの周知徹底と泉佐野市の魅力をアピールする多言語案内の更なる充実をさせること。 5. 広域での周遊バスの運行の検討をすること。	この施策を構成する2事業のH31当初予算額とH30当初予算額を比べると、皆減となっている。これは、関空立国ショーケース事業が廃止となったためである。 ※増減理由は各事務事業に記載。	0	81,929	△ 81,929	80,199

		<p>に、多言語にて本市の観光資源等について情報提供に努める必要がある。 ・地域内消費を拡大させるための新たな取り組みが必要である。</p>							
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

<本施策を構成する事務事業評価>

市評価段階 A: 拡大、B: 現状維持、C: 縮小、D: 休止、E: 段階的に廃止、F: 即廃止(完了)

(千円)

NO	事務事業名	担当課	事業内容	市 評価	議会 評価	議会評価個別コメント	実施状況コメント	H31年度 当初予算額	H30年度 当初予算額	増減額 (H31-H30)	備 考 (H29年度 決算額)								
1	観光振興事業	まちの活性化課	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
2	関空立国 ショーケース 事業	まちの活性化課	関西国際空港の玄関都市という地域特性を最大限活かし、本市の中心市街地である南海泉佐野駅周辺にある商店街の活性化を図るとともに、中心市街地の商店街を始め域内の消費の喚起、さらには日本の魅力を発信する。	B	-	<p>○泉佐野市には様々な魅力有る観光資源や、日本の景観・文化・伝統があるとは思いますが、その魅力を発信していけるSNSやパンフレットをお願いします。(日本全国の景観・文化・伝統の縮小版が泉佐野に見出せるようにしていただくと良いと思います。)</p> <p>地域通貨「さのぼ」については、幅広い活用で根ざしつつあると思います。更なる活用で地域に人の流れが出来るようにお願いします。また、加盟店が増えるようにお願いします。商店街は、多くの問題があるとは思いますが、空き店舗掌握などは商工会や商業会連合会に任せず外部委託なども考えていただきたいと思います。(商店街の方から、同業者の経営状態を聞きにくいとお聞きしました。全く人間関係の無い方から聞き出した方が掌握出来るのではないかと思います。)</p> <p>PR動画なども、アニメーションで二頭身イヌナギンが紹介するのもいいと思います。</p> <p>まち処に関しても、特区ガイドなどの活用で情報発信と情報収集の両面で、いち早くニーズをつかめるようにお願いします。</p> <p>○駅前商店街の空き店舗対策が進んでいない。定期的に商店街組合との話し合い、財政支援が必要と思われる。</p> <p>○空き店舗の対策にもっと力を入れて欲しい。</p> <p>また、宿泊施設(ホテル等)からの食事を含めた中心市街地への商店街などへの誘導の一環として、コミュニティバスの夜半のバス運行(無料が望ましいが、有料化も止む無し)の実施を要望。</p> <p>○これからもこの街の資源を活かし、若者がこの街で起業しやすい環境整備の構築にご尽力いただきたいと思います。</p> <p>○地元商店街にも経済効果が上がるような施策、援助が必要と思います。</p>	<p>H31当初予算額とH30当初予算額を比べると、皆減となっている。これは、事業廃止となったためである。</p> <p>※下記のH31新規事業で継続している事業あり。</p> <p>【参考】 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事務事業名</th> <th>H31予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関空立国デスティネーション化推進事業</td> <td>75,170</td> </tr> <tr> <td>エリアマネジメント活動推進事業</td> <td>87,657</td> </tr> <tr> <td>(仮称)りんくう文化堂建設事業</td> <td>22,875</td> </tr> </tbody> </table>	事務事業名	H31予算額	関空立国デスティネーション化推進事業	75,170	エリアマネジメント活動推進事業	87,657	(仮称)りんくう文化堂建設事業	22,875	0	81,929	△ 81,929	80,199
事務事業名	H31予算額																		
関空立国デスティネーション化推進事業	75,170																		
エリアマネジメント活動推進事業	87,657																		
(仮称)りんくう文化堂建設事業	22,875																		

NO	事務事業名	担当課	事業内容	市 評価	議会 評価	議会評価個別コメント	実施状況コメント	H31年度 当初予算額	H30年度 当初予算額	増減額 (H31-H30)	備 考 (H29年度 決算額)			
						<p>○事業の目的にもあるように、「外国人観光客の増加による経済的効果は大きいですが、地元商店街などが閉店した時間帯に訪れている」ことが、大型店などに消費が偏り、今一つ地域事業者への消費喚起に至っていない理由とされている。</p> <p>その対策としてアンテナショップや地域通貨、DMOなどをすすめているが、なかなか決め手となる対策には至っていない。</p> <p>この事業では多額のふるさと寄付が使われていることから、真に必要な事業かどうかの検証が必要ではないか。</p> <p>○特産品相互取扱協定事業は目標の全国の都道府県の数に近づきつつあると仄聞するが、地場製品の販売向上が大前提と考える。今後の泉佐野市の展望の中で大きく期待出来るのがMICE関連事業と云われ、東京オリパラの5年後に大阪万博誘致が実現した場合、30年度に売却したりんくう中央公園グラウンド跡地の施設の活用を視野に入れ、今後は各方面に働きかけを行い学会や研修会、企業セミナー等の誘致が必要であると感じる。駅下商店街の活性化は下水工事無くしては考えられず、早期の土丸線完成が必要であると感じる。</p> <p>○以前ではお手上げ状態であった中心市街地商店街の活性化のための地域通貨は現状打開に期待します。</p> <p>○今後はDMOの強化が不可欠。</p> <p>○まち処が得た外国人の消費動向など、分析結果を広く公開していただきたいと思います。市の中に情報を留めているのか、ICPの参加者のみで情報を共有しているのか、わかりませんが、ぜひ新たな創業や新規事業を後押しし、民間自身が稼ぐ力をつけられる街になれるよう、集めた情報をどんどん公開していただきたいと思います。</p> <p>また、マーケティングを行える地域商社となっただけ、より有効にまちの活性化や魅力作りに対する成果を上げて頂きたいと思います。</p>								
合 計								0	81,929	△ 81,929	80,199			